



# 議会だより

# 北栄



ほしぞらまい  
『**星空舞**』 豊作だあ～



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



**ごみ袋値上げ否決** 2

**産廃施設にノー!** 5

**町政 ここを問う** 8

**新体制スタート** 19



**問 町田 貴子**  
利用者が平成28年から減っている原因は。対策は考えているか。

**答 小澤企画財政課長**  
新規利用者がなく減っている。町報で制度を周知し、近隣住民へ時刻表を配布する。

### 乗合タクシー周知を



大栄改善センター裏のリサイクルステーション

### 視察目的は

**問 油本 朋也**  
道の駅北条公園再整備で、「先進地の視察をした」とあるが、そのメンバー、具体的な目的は何か。報告書は公開したのか。

**答 藤江住民生活課長**  
環境出前講座などで啓発しているが、食品ロスを減らす意識が薄い。大きな減量化は行政も限界である。ゴミ袋の値上げも含め、町民と一緒に減量化に取り組む。

### 北溟中学校の土地

**問 前田 栄治**  
持ち分は3分の1とあるが、交渉(財産の処分)は解体費用も含めてか。これまで、使用料もなく無償で使っていた。北栄



道の駅北条砂丘公園センター

### 国保会計

**問 長谷川 昭二**  
国保税の滞納処分、短期保険証を発行する基準(滞納期間が短い)が他町村より厳しい。期間が切れれば、受診できない。見直しを。

**答 吉岡健康推進課長**  
各市町村の考え方によるもの。交付の際には、税務と併せた相談や、生活相談も進めている。税の公平性からは必要。受診できないことはないようにしている。

### 受診できなくなる

### 国保会計

**答 町長**  
湯梨浜町の土地利用を見極めて交渉したい。利用方法によっては価値も上がるので、不利にならないよう処分の協議をしたい。

## 9月定例議会

# ごみ袋値上げ 否決

9月定例会は、9月5日から25日までの21日間の会期で開きました。平成30年度一般会計他10特別会計と1企業会計の決算認定、条例5件、令和元年度補正予算6件、請願・陳情4件などを審議しました。ごみ袋の値上げ条例は否決(6ページ)、令和元年度一般会計補正予算は一部減額修正(7ページ)となりました。

平成30年度の一般会計決算は、歳入95億1793万円、歳出90億4488万円、実質収支額は2億7000万円の黒字で、前年の4億6900万円に比べて1億9900万円少ない黒字となりました。

歳入は、ふるさと納税の返礼品を寄付額の3割以下に見直したため、平

成30年度の寄付額は、前年度より1億6100万円の減収となりました。返礼品などの経費を除いた積立額は1億9000万円でした。

歳出は、障がい者福祉サービスに3億8874万円、生活保護扶助1億597万円、農業支援では産地パワーアップ事業2億546万円などが支

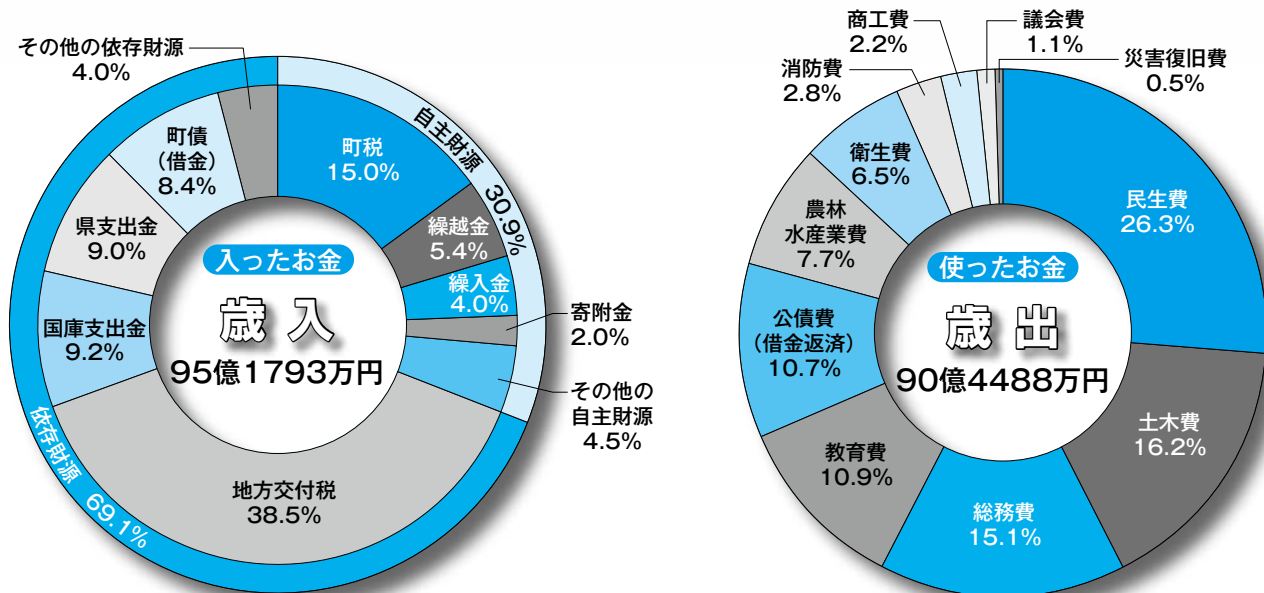
## おもな事業

●健康診査等	4098万円
●がんばる農家プラン	3827万円
●産地パワーアップ	2億 546万円
●担い手育成支援	2562万円
●活動支援推進交付金	8893万円
●観光振興	4221万円
●コナンのまちづくり	2053万円
●道路維持管理	5628万円
●社会資本整備総合交付金	9612万円
●健康マラソン大会	1703万円
●公債費(借金返済)	9億1585万円
●災害復旧 道路・橋	3754万円
●農業関連	718万円



完成した由良宿団地(C棟)

### 平成30年度 一般会計決算



# 畜産団地跡 産廃施設にノー!

9月議会では1つの請願と3つの陳情を審査しました。後口谷畜産団地跡を産業廃棄物中間処理業者に売却しないことを求める陳情は、賛成10で採択され、結果を町長へ送付しました。

## 請願・陳情審査結果

請願・陳情件名	請願・陳情者名	採決	委員会の意見・討論・結果
後口谷畜産団地への企業進出の中止を求める陳情  荒廃している畜産団地の入口周辺(下種)	下種自治会 会長 森本和彦 他9団体	採択 賛成10	委員会意見：地元住民の不安を払拭し、納得できるかたちで事業を進めていくべきである。  【賛成討論】 長谷川昭二 地元住民の思いに寄り添い賛成  【反対討論】 田中精一 現時点で判断すべき事項ではない  結果 → 町長へ送付し、経過観察をする
所得税法第56条の廃止を求める意見書提出の請願	民商鳥取県連婦人部協議会 会長 西田美津子 紹介議員 長谷川昭二	採択 賛成12	委員会意見：家族従業員の人権の確立が急務である。  【賛成討論】 長谷川昭二 家族従業員も労働報酬は認められるべき  【反対討論】 齊尾智弘 廃止しなくても、記帳で対応できる  結果 → 意見書を提出
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情	鳥取県教職員組合中部支部 支部長 尾崎豊久 鳥取県高等学校教職員組合中部支部 支部長 谷口善一郎	採択 全会一致	委員会意見：国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、子どもたちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが重要である。  結果 → 意見書を提出
日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情	一般社団法人日本沖縄政策研究フォーラム 理事長 仲村覚	不採択 賛成4	委員会意見：本町議会で判断すべき事項ではない  【賛成討論】 藤田和徳 国連と沖縄県民の意識の差異は明らかである  【反対討論】 長谷川昭二 陳情者と沖縄県民の民意とは、かけ離れている  結果 → 措置なし

## 賛否あり

### 一般会計決算

#### 【反対討論】

長谷川 昭二  
窓口・庶務業務の民間委託がされ、経費削減効果も不透明。観光振興費の毎年多額の支出が経済波及効果に繋がっているとは思えない。給食費の無償化、奨学金支援などが不十分である。  
一方で、国民健康保険税や下水道料金の負担は重くなるばかりで、町民の暮らしを支えていない。

#### 【反対討論】

阪本 和俊  
文化財保護費については、町民から集めた貴重な資料の処分方法に問題がある。また、今議会の数字の訂正・修正があまりに多くあるので、決算の認定に反対する。

#### 賛成議員

宮本・前田・秋山・町田・油本  
齊尾・井上・藤田・田中・森本  
津川・野田



## 国民健康保険・介護保険 後期高齢者医療保険

#### 【反対討論】

長谷川 昭二  
国保 食費などの負担増、他保険より高く、県内で最も高い国保税である。  
介護 要支援1・2の訪問・通所の保険外し等のサービス削減と負担増。  
後期 保険料の軽減特例の廃止など高齢者への差別と負担の押しつけである

#### 賛成議員

宮本・前田・秋山・町田・油本・齊尾・井上(介護・後期のみ)・藤田・田中・森本・津川・阪本・野田



## 下水道・農業集落排水・合併浄化槽

#### 【反対討論】

長谷川 昭二  
厳しい経済状況の中、3度の料金改定で県内トップクラスの使用料である。

#### 賛成議員

宮本・前田・秋山・町田・油本・齊尾・井上・藤田  
田中・森本・津川・阪本・野田



## 決算額一覧と審議結果

単位 百万円

会計	歳入A	歳出B	差引A-B	繰越額C	実質収支A-B-C	審議結果	
一般会計	9,517	9,044	473	202	270	賛成12	
特別会計	国民健康保険	1,921	1,855	65	0	65	賛成12
	介護保険	1,644	1,601	42	0	42	賛成13
	住宅新築資金等貸付	2	34	-32	0	-32	全会一致
	下水道	1,480	1,321	158	0	158	賛成13
	農業集落排水	14	14	0	0	0	賛成13
	風力発電	469	383	86	24	62	全会一致
	栄財産区	2	0.9	1	0.9	0.2	全会一致
	合併処理浄化槽	7	7	0	0	0	賛成13
	大栄歴史文化学習館	133	121	12		12	全会一致
	後期高齢者医療保険	164	163	1	0	1	賛成13
企業会計	水道	収益的収支	286	222	64	0	全会一致
		資本的収支	94	248	-153	113	

※ 繰越額 平成30年度に実施できなかったため、令和元年度に実施することになった額。





残響が気になる遊戯室

残響対策として壁の上部に新たなパネルを張るとのことだが、それで効果は出るのか。

子どもたちに、県産木材の良さを感じてもらうため下部は現状のままとする。結果は出したい。

問 油本 朋也

北条子ども園の遊戯室

レークサイドのトイレ新設 工事請負費はすべて減額

レークサイド大栄のトイレ設計費と工事請負費が同時に提案されました。工事請負費の根拠が不明だとして修正動議が出され、修正可決しました。今後は、設計完了後、あらためて工事請負費が提案される予定です。

問 津川 俊仁

道の駅北条公園

1 指定管理委託料として、令和6年度から5年間の指定管理料3000万円の予算を認めるといことは、今後の道の駅の事業推進を認めるということか。
2 10月には、指定管理者を公募したいとのことだが、要綱に不備が多かった。再度見直しは。

答 渋谷地方創生監

1 事業計画が出来次第、その都度議会の議決を得る必要がある。
2 要綱は、手直したのち、開示もする。



今後改修予定の青年研修室

問 油本 朋也

青年研修室

大栄改善センター2階の青年研修室の改修は、どのようにするのか。

答 磯江総務課長

自治会長会が開催できる規模に、拡張改修する。

反対討論

町田 貴子

ごみ袋値上げで「暮らしやすい北条町」とは言えなくなり、さらに、ごみ減量化にはつながらない。

長谷川 昭二

ごみ袋値上げで、ごみ減量できない。住民ばかりに負担を求めれば、減量化の意識も低下させる。

津川 俊仁

10月の消費増税後の値上げで、負担感が増える。店頭で、隣の市・町のごみ袋が並んだ際、本町だけ高いごみ袋では、理解を得られない。

採決

賛成者0で否決

懲罰特別委員会設置

一般質問における発言が無礼であるとして、阪本和俊議員に対して懲罰動議が提出され、懲罰特別委員会が設置されました。今後、懲罰を科すか否か審査します。

懲罰動議提出理由

- 1 9月13日の一般質問における発言が無礼である。(地方自治法第132条の規定に反する)
2 同日、議長からの通告外の発言制止を受け入れなかった。(会議規則第54条第2項の規定に反する)

発議者

井上信一郎 宮本幸美
田中精一 津川俊仁

懲罰特別委員会 (14人)

委員長 津川俊仁 副委員長 前田栄治

修正動議

発議者

田中精一 秋山 修
野田秀樹

内容

工事請負費1274万円を減額する。

理由

- 1 設計委託費と工事請負費が同時提案されているため。
2 設計費が高すぎる。

採決

全会一致で修正可決



休憩所横にトイレ建設が計画されている



## 町立小中学校の在り方

# どうなった「検討」は

**町長** 先ずは教育委員会で議論を

**教育長** 今後の状況を見て決定



田中 精一

**田中**

平成29年  
3月に将

来の北栄町の全ての町有施設の在り方を示した「町公共施設等総合管理計画」が制定された。その中の学校教育施設では、築50年前後となる大栄小・中学校の建替えを迎える前に「様々な選択肢の中から今後の町内全体の小・中学校の在り方を検討する」と定めている。具体的には「小中一貫校の検討」が明記されているが、その検討の経過はどうか。

**町長**

学校規模の  
適正化につ

いては、教育委員会で議論し、方向性をまとめ、その上で町として判断する。

**教育長**

この計画は、  
平成29年度

から平成68年度までの40年間の計画であり、さまざま実施することを想定したのではない。両校とも大規模改修をして長寿命化を図っている。学校規模の適正化は、今後の校舎の状況や児童・生徒数の推移を見極めながら決定したい。



大栄小学校から大栄中学校を眺める

## 夜間中学

# 町内に設置しては

**町長** 今後の動向を注視する

**教育長**

**斉尾**

夜間中学  
校につい

ては鳥取県教育審議会が研究され議論されているが、形式卒業生や不登校きみ生徒で学び直したいと考える者、また外国人労働者が増える予想される中、日本語を学びたいという者も出てくると思う。町内に設置してはどうか。

**町長**

県教育委員  
会が設置に

ついて方向性を検討している。引き続き今後の動向を注視したい。

**教育長**

県教育委員  
会に「夜間

中等調査委員会」が設置され今年4月に中間まとめが報告された。実施した二一ス調査に、対象者の回答が十分とは言えず、設置主体や費用負担・設置場所・通学方法・教員の確保など課題が多く、現時点で結論を出すまでにはいたらない。

設置するかどうか、対象をどうするかは本年度中に決定されるとのこと。県教育委員会の判断を注視したい。



斉尾 智弘

町政

# ここを問う

9月定例議会では10人の議員が  
19問の一般質問を行いました。

## 質問席

質問分野	質問事項	質問者	ページ
教育・福祉	町立小中学校の在り方	田中 精一	9
	夜間中学	斉尾 智弘	
	ひきこもりの実態と社会復帰	森本真理子	10
	国保税の負担	長谷川昭二	
産業・観光	観光事業	前田 栄治	11
	新規就農者	森本真理子	
	大栄西瓜	津川 俊仁	12
	事業承継	野田 秀樹	
防災・生活	公共交通施策	町田 貴子	13
	ASV(先進安全自動車)	斉尾 智弘	
	防災と個人情報	秋山 修	14
	危険空家の解消	長谷川昭二	
政治・政策	旧北浜中学校の用地	田中 精一	15
	各種の住民要望		
	人口対策	前田 栄治	16
	三陽合織跡地		
	SDGs	斉尾 智弘	17
	情報開示と文書管理	秋山 修	
	町長の政治姿勢	阪本 和俊	18

町政ここを問う



# ドリーム農場の社長として

町長 自覚と責任をもって取り組む



前田 栄治

## 前田

①ドリー ム農場の売り上げや出荷量の達成率が約90%となっているが、社長として今後の改善策はあるか。  
②青山剛昌ふるさと館の新築移転について、新聞やテレビを見てすでに決まったかのようになり、町民に問われる。検討委員会の今後の予定はどのようになっているか。

## 町長

①第5期は収量と市場の評価に実績のある「紅ほっぺ」「とっておいき」に注力して3900kgを目指す。あわせて有利な取引先とのマッチングも積極的にを行い100軒達成に努める。  
②「青山剛昌ふるさと館あり方検討委員会」は2回開催済みで3回目は視察、4、5回目を経て今年度中に提言をいただく予定。提言や財政状況を踏まえ整備について判断したい。



# 支援が急がれる

町長 丁寧な相談や支援必要



森本 真理子

## 森本

若い世代の問題とされている。鳥取県の調査から、ひきこもり状態の人が40代から50代だけで半数を超える実態が浮かび上がり、支援が急がれる。  
①本町の実態はどうか。  
②社会復帰の取り組みはどうなっているか。

## 町長

①平成30年に実施した実態調査では45人。そのうち男性が約7割、女性が約3割を占め、ひきこもり期間が10年以上の方が増えている。現在支援を受けていない方が、半数程度ある。

②昨年度、福祉課に相談支援包括化推進員を配置し、支援につなげていない人に対する相談支援の取り組みを始めた。中には南部町の「いくらの郷」のような施設はないが、個人の状況にあわせて関係機関と連携しながら、検討していきたい。



とっとりひきこもり生活支援センター (JA大栄支所敷地内)

# 国保税の負担 公費投入で軽減を

町長 将来も安定的な運営必要

## 長谷川

①国保税は、協会けんぽに比べ非常に高い。特に北栄町の場合は、県内で最も高額。本年度の国保税(医療分と支援金分)は、県内市町村平均より1万5千円も上回っている。以上のことから公費投入で負担軽減が必要である。  
②国保にだけあって、世帯人数が多いほど高く

なる均等割の子ども分だけでも、子育て支援として軽減すべき。

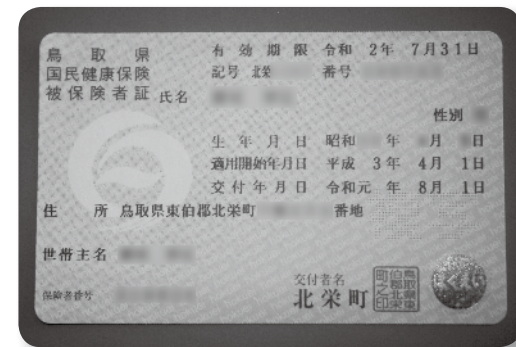
## 町長

①国保税の引き下げは広域化に伴う事務標準化の観点から困難。将来も安定的な運営が必要。その運営は、加入者相互の助け合いの制度であり、これまでどおり医療費の適正化や特定健診の推進に努力する。

②子どもの均等割の独自軽減は、新たな財源が必要で困難である。



長谷川 昭二



被保険者証

## 新規就農者

# 5年目以降の相談先は

町長 関係機関で連携してバックアップ

## 森本

希望に満ちあふれて農業へと進んだ新規就農者が5年目以降、病害虫等で収量低下、多忙のため意欲低下等起こる人があると聞く。そんな時、誰に相談すればいいのだろうか。町としての解決策はあるか。

## 町長

産業振興課に、就農官に、定期的な確認会を開き、本人から、営農状況はもとより課題や問題点を聞き取り、関係機関で連携してバックアップしている。



森本 真理子



ラッキョウの種掘り



# 官民一体で推進を

町長 福祉計画に盛り込む



町田 貴子

**町田**

高齢者や免許返納者等は、マイカーに頼らず暮らせるような公共交通施策が不可欠である。官民一体となつての推進が大切。まずはアンケート調査を実施し協議会・実行委員会で町民の意見を集約し、誰でも利用しやすい公共交通の整備が急がれる。乗り合いタクシーは路線外にも停留所の設置が必要である。

**町長**

高齢者や免許返納者等は、マイカーに頼らず暮らせるような公共交通施策が不可欠である。官民一体となつての推進が大切。まずはアンケート調査を実施し協議会・実行委員会で町民の意見を集約し、誰でも利用しやすい公共交通の整備が急がれる。乗り合いタクシーは路線外にも停留所の設置が必要である。



乗り合いタクシー

# 20億円達成継続を

町長 GI登録を発信強化

農会長 スーパーブランドの確立



津川 俊仁

**津川**

祝 大栄西瓜販売額20億円。今後も続けるために、  
①大栄西瓜GI登録を、販売面でどう生かすか。  
②出荷間際のアナグラム対策に、電気柵の導入補助をして普及させてはどうか。  
③10月からの消費税軽減税率の実施で、農家の消費税負担増と小規模農家の販売が不利になる。生産意欲の低下を招かない施策が必要である。

**町長**

①登録時に役場に懸垂幕を垂らして情報発信してきた。今後もできる

**農会長**

ツールを使い情報発信し有利販売につなげる。  
②国県の補助を得て、来年度電気柵補助に取り組み。また、安価なネットでの取り組みも検討したい。  
③JA、西瓜協議会などと連携して対策を講じた。  
①評価が上がり所得増につながることに期待したい。スーパーブランドの確立、固定化にむけてGI登録を活かす。  
②農家の問題だけでなく、地域全体の問題として問題提起したい。  
③西瓜の販売では、約25%が販売経費のため、軽減税率導入で、課税業者が増える。現在は、農協特例があるが、今後情報共有に努め、対策をしていく。

# どうする後継者

町長 商工会、産業支援センターと連携して



野田 秀樹

**野田**

鳥取県は事業後継者不足率が全国で6番目と高く、北栄町でも同様と思われる。町として、どういう状況が把握しているのか。中部商工会産業支援センターでは、事業主に現状を理解してもらうため、セミナー等を開催している。町も

**町長**

商工会がやったアンケートの結果報告を受け、状況は把握している。経営者の約6割が60歳以上と高齢化が進み、後継者が決まっている事業所は、約3割しかなく深刻な問題と受け止めている。国・県の支援制度を利用し、商工会、支援セ

ターと連携を密にして取り組むべきである。

商工会が行ったアンケートの結果報告を受け、状況は把握している。



中部商工会産業支援センター（土下）

## ASV（先進安全自動車）

# 高齢者に補助を

町長 県の詳細を確認し検討する

**斉尾**

高齢者ドライバーによる痛ましい交通事故が相次いでいる。運転免許証の自主返納を促す取り組みも行われているが、生活の一部として欠かせない地域もある。そこで高齢者ドライバーの安全運転を支援するASV技術を搭載した車の普及が急がれている。本町の

取り組みはどうか。買い替え時や後付装置の購入補助金制度を創設されたい。

**町長**

県が9月議会に予算化し、ドライブレコーダー、急発進防止装置の補助制度を設ける予定で、詳細を確認し、必要に応じて町も検討する。



斉尾 智弘



増え続けるシルバーマーク



# 協定書の実行は

町長 現在、協議・交渉中



田中 精一

## 田中

今春4月に湯梨浜中学校が開校し、北溟中学校は廃校となった。平成5年3月旧に旧北条町が組合立北溟中学校を脱退した際に旧3町村と交わした「北溟中学校の土地の用途を廃止した場合に、北条町（現北栄町）の持分は3分の1とする」という協定書を締結しているが、実行はどうかだったのか。



今年3月末で廃校となった北溟中学校

## 町長

北溟中学校の廃校をもって、北栄町の持ち分が3分の1となっていることについて、両者で確認を行った。土地の更地価格から、建物等の解体工事を控除した額が、鑑定評価額であり、その情報は両町で共有している。

## 田中

- 1 バス停に屋根付き駐輪場の設置
- 2 JR由良駅前、県道交差点西側の歩道拡幅
- 3 2級河川「日和川と前川」のヨシの除去
- 4 大栄庁舎玄関前の植込みに「黒松」復元
- 5 大栄小学校プールの藻対策
- 6 勤労者体育センターの大屋根鉄板の修繕



露天に駐輪中の自転車（由良駅入口）



日和川を覆い尽くすヨシ（由良宿）

## 町長

1 雨天時に利用者が困られていると思われるため、県に要望する。  
2 土地所有者と価格の折り合いがなかったが、今後も県と合同で推進する。  
3 今年度は、県の予算がなく困難だが、二條橋の上下流で伐採。

## 教育長

4 黒松がなくても、景観上問題はなく費用をかけてまで復元はしない。  
5 来シーズンに子供たちが、気持ちよく使用できるようにシーズンオフに改修を検討。  
6 勤労者体育センターは、廃止が決定しており、軽微な修繕のみで維持。

# 早急な対応を

町長 できる範囲で対応

教育長 気持ちよくプール授業を

各種の住民要望

# どう守る避難要支援者

町長 支援に必要な情報は共有



秋山 修

## 秋山

「避難行動要支援者名簿・支援者個別計画」の作成基準や運用方法、個人情報の取り扱いはどうなっているか。市町村では、「国土強靱化地域計画」を策定するようになってくるが、本町で作成されない理由はなぜか。

## 町長

作成基準は1 単身居住の65歳以上 2 要介護認定3以上 3 身体障がい者手帳1級・2級受給者 4 その他本人の同意を得た人である。プライバシー保護を基本としながら、支援に必要な情報は共有している。強靱化計画は、不要と判断したためだが、今後は、国の説明会に参加して情報収集する。



多くの住民が参加した町総合防災訓練（北条改善センター）

## 長谷川

- 1 除去が必要な特定危険空家についての判定基準及び、措置の進捗状況はどうか。
- 2 危険な空家の解消は、周辺住民の不安の声にこたえられているか。
- 3 倒壊の恐れがある危険な空家は、倒壊に至る前に必要な措置がとれるよう、定期的な調査や緊急度の判定が必要。

## 町長

1 8月末の空家316戸中、危険な空家のD判定45戸は「助言・指導書」を送付し、適正管理を促すとともに補助制度を周知し、解体も要請。  
2 D判定の45戸は、適切な対応がなく残っている

危険な空家であり、応えていないと感じる。  
3 今後も定期的に調査をし、町民が安心して生活できるように必要な助言・指導等を行う。特に危険な所は専門家に見てもらい判定していく。



長谷川 昭二



# 危険空家の解消 倒壊する前に措置を

町長 特に危険な所は専門家で判定



# どう取り組む

町長 引き続き強化したい

教育長 課題解決に向け行動する



齊尾 智弘

## 齊尾

次期まちづくりビジョンにSDGsの理念を導入することが決まっている。企業や市民の理解をどのようにつけていくのか。

学校教育の場ではどのように推進しているのか。

※SDGs エスディージーズと読む。2015年国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことであり、持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットなどから構成されている。

## 町長

SDGsの考え方を町にとつての基本的な考え方に据えたい。環境・経済・社会の三側面を同時に達成し、将来を見据えた持続可能な取り組みをさらに発展させたい。まちづくりビジョンの基本目標のもと、さまざまな政策を推進する。

## 教育長

各小・中学校で、テーマごとに自らの問題として、諸課題の解決が図れる人材育成を進める。



エスディージーズのロゴ



秋山 修



町ホームページのトップ画面

## 秋山

町行政における透明性の確保と、政策決定を検証できるようにすることは重要である。会議記録等の保存とホームページでの公開はどのように行われているか。

公文書取扱いの重要性から「公文書管理法」が制定され、町には公文書管理条例の制定が求められている。歴史

## 町長

情報公開は、「北栄町自治基本条例」に規定しており、原則公開とし、ホームページのトップページに「委員会・審議会」の見出しを設け、閲覧可能

文書の扱いと、「北栄町文書取扱規程」の整備状況はどうなっているか。

公文書に関して「北栄町文書取扱規程」を定めて取り扱いを規定しているが、歴史文書については、まだ定めていない。県が歴史文書の範囲を検討しているので、その結果を待って規程に盛り込む。

# 情報開示と文書管理 文書取扱規程の制定を 町長すでに整備済み

# 商業施設の誘致

町長 町がきっかけ作りをする



前田 栄治

## 前田

もつと商業施設出店に力を入れるべきと考えるが、町長は今まで通り民間活力、進出を待っているだけなのか。高齢化していく世代にもやさしい町づくりでなければ、人口減が加速する。住みよい町、住民の利益優先が大事でトップとして、どう考えているか。

ネウボラや若者住宅購入補助など移住定住対策を実施しているが、平成29、30年度の出生数と令和元年度の出生予定数はどうか。

## 町長

町が道の駅整備などできっかけを作り、民力で発展していくのが望ましい。住みよい町には、福祉、健康、子育ての負担の低水準化、基幹産業を中心とした産業の活性化など移住定住してもらうような住民サービスの充実が必要だと考える。平成29年は100人、30年は89人、令和元年は97人の見込み。直近3年間の小学校入学数は、転入によって出生数より毎年20人前後、増加している。各種の支援制度の効果があるかと判断している。

## 前田

県補助金を利用して解体するという考え方が、雇用を生む製造業などの進出が条件であり厳しい。昨年12月議会後、速やかに検討に入るという答弁後の経緯はどうか。

維持費や安全対策費などを考えると民間に土地を売却し解体を任せ、住宅分譲なり商業施設進出等を目指していく方針が良いのではないか。

## 町長

検討結果として公売を進めることとした。3月議会に公売に必要な解体費の積算とアスベスト調査、土壌調査の費用を提案、承認いただいた。民間売却を進めていく。手法として、県が旧河北中学校用地を建物の解体撤去を条件として一般競争入札を実施した事例を参考にしたい。

# 三陽合織跡地 民間に売却を

町長 競争入札を実施したい



三陽合織跡地（土下）



# 新体制スタート!!

令和元年10月23日の臨時議会において、飯田議長、町田副議長の辞任に伴い、正・副議長の選挙を行いました。また、任期満了に伴う各常任委員会委員の選任などを行い、今後2年間の新体制が決まりました。



副議長

油本 朋也

副議長として議長を補佐し、北栄町議会基本条例に基づき、自由で闊達な議論の展開を進め、円滑な議会運営に臨んでまいります。住民を代表する立場にある良識ある町議会議員として、より一層の責任感と緊張感、また倫理観を持って、任期後半のこの2年間、町が直面する諸課題に立ち向かい、町民の皆様の声がスピード感を持って具体的カタチとなるよう、町のさらなる発展と議会の充実を求め、議長と共に先頭に立て汗をかいていきたいと思っております。



議長

前田 栄治

残された任期には財政問題や社会保障の問題、道の駅「北条公園」再整備、さらには議員定数の議論などたくさん課題が活発化してくると予想されます。二元代表制の一翼を担う議会として、緊張感もちは々非々の立場で、住民のための議決をする活発な議会にしたいと思っております。そのために、広報活動や対話を重視し、アンテナを高くして町民に寄り添った議会になるよう努力します。議長として初心を忘れず中立公平公正な議会運営に努め、よりよい議会を目指してまいります。

**民生経済常任委員会**  
委員長 野田 秀樹  
副委員長 藤田 和徳  
委員 長谷川昭二  
委員 飯田 正征  
委員 秋山 修  
委員 油本 朋也  
委員 津川 俊仁

**総務教育常任委員会**  
委員長 田中 精一  
副委員長 井上信一郎  
委員 宮本 幸美  
委員 町田 貴子  
委員 斉尾 智弘  
委員 森本真理子  
委員 阪本 和俊  
委員 前田 栄治

**鳥取中部ふるさと広域連合議会議員**  
前田 栄治  
**鳥取県後期高齢者医療広域連合議会議員**  
前田 栄治

**議会運営委員会**  
委員長 秋山 修  
副委員長 町田 貴子  
委員 田中 精一  
委員 野田 秀樹  
委員 井上信一郎  
委員 油本 朋也

**広報広聴常任委員会**  
委員長 井上信一郎  
副委員長 秋山 修  
委員 宮本 幸美  
委員 町田 貴子  
委員 斉尾 智弘  
委員 田中 精一

## 委員会構成

## 町長の政治姿勢 説明責任を

町長 説明している



阪本 和俊

**阪本** 行政執行上、町民の利益になるか、大人や子どもが喜んでくれるか、利用者の将来見通しやアンケートに答えた人たちの本気度、費用対効果、経営として成り立つか、総合的に必要不可欠なものか、深く検証すべき。何事についても、説明責任を果たすべき。

**町長** 毎年、新規事業については当初予算説明会において、補正予算や重要事業については臨時会、全員協議会等にて説明している。今後も、限られた財源の中で事業効果を十分に検討した上での施策の優先順位や選考を行い、必要性、住民ニーズ、緊急性などの観点から効果的で効率的な事業執行に努めたい。



旧北条庁舎で開催されたお別れ展示

## 追跡 あの質問はどうなった?

【平成31年3月定例会】

**Q. 大栄放課後児童クラブの部屋が狭い**

**問** 【長谷川議員】  
体調不良の子どもを休ませる部屋もないなど、改善が必要ではないか。  
【津川議員】  
公民館大栄分館の1部屋しかなく狭い。隣の部屋を確保できないか。

**答** 【教育長、大庭教育総務課長】  
隣室の利用団体に協力を申し入れ交渉する。



**A. 隣室を確保した。**



1部屋しかなかった児童クラブ



新しく確保した部屋





# なかよし 兄弟姉妹



なかよしさん 募集中！ 議会事務局まで

天野 <sup>ひさ</sup>陽沙さん 6歳 (左)  
 天野 <sup>みはれ</sup>心晴さん 1歳 (中央)  
 天野 <sup>たいせい</sup>太晴くん 4歳 (右) (大谷)

ひさちゃんはなわとびやダンス、お絵かきが大好きです。妹のみはれちゃんのお世話もよくしてくれます。たいせいちゃんは虫探しに夢中です。特にカブトムシが大好き。みはれちゃんは1歳になったばかり。家で作っている中玉トマトが大好きです。  
 のびのびと元気に育ってね。



寺田 うのさん 6歳 (左)  
 寺田 <sup>らん</sup>蘭くん 4歳 (右)

(国坂浜)

うのは、体を動かすことが大好きで新体操を楽しんで頑張っています。身長が高く小学生に間違えられ続けていますが、1年生になる日を楽しみにしています。  
 蘭は、仮面ライダー、ウルトラマンが大好きです。いつでもどこでも戦いごっこ遊びをしています。これからも笑顔で仲良く元気で過ごそうでえ。



## 知っとなる？こんな北栄

### 北条水防倉庫 (江北)



昭和60年度、水害に備え必要な機材を保管するため天神桜づつみの南側に設置された。倉庫内には、土のう400袋や、むしろ50枚ほか杭やロープ、のこぎりやスコップなどたくさんの資材が備蓄されている。

### 遠藤 仁さん宅の蔵 (亀谷)



この蔵は江戸末期から明治に建てられた。壁の装飾の鏝絵は平成24年6月に、左官の沢田修一さん(東亀谷)によって制作されたもの。沢田さんは健在で現在もご子息とともに左官をされている。2階の七福神、亀、松は父 修一さんの、1階の風神と雷神は息子の敦さんの鏝絵である。

### 編集後記

時の経つのは早いもので、令和元年も残りわずかとなりました。

議員の任期も折り返しを迎え、この号からメンバーが代わりました。新人からベテランまで多様な顔ぶれで、そうはいっても53号は前期の広報委員が大部分を制作していただきましたので、私たちは見出しや文章の一部だけ校正しました。

町報「北栄」同様に、多くのみなさんに見て、読んで町政の今を分かっていたらと思うように発信していきたいと思えます。

井上 信一郎

#### 発行責任者

議長 前田 栄治

#### 編集

広報広聴常任委員会

委員長 井上信一郎

副委員長 秋山 修

委員 宮本 幸美

町田 貴子

齊尾 智弘

田中 精一